

社会性報告ハイライト1



トラック・バスを通じて 社会の発展に役立つ

日野自動車は、
今後も現状に立ち止まることなく
「世界のHINO」として、
世界中のお客様の
期待にお応えするため、
高品質のトラック・バスを
提供するとともに、
万全なサービス体制の
構築を目指してまいります。



2009年7月、トラック・バス生産台数が、**世界累計300万台**を突破しました。

日野自動車は、1946年の第1号車T-10型大型ディーゼルトラックの生産以来、お客様の事業を支えるトラック・バスの開発・生産・販売を通じて、日本のお客様とともに、国の発展に貢献してきました。

1952年には初の輸出車となる台湾向けバスを生産し、海外のお客様との関係を築きはじめました。

そして2009年7月には、世界中のお客様のご愛顧により、トラック・バス生産台数の累計が、300万台を突破しました。

日野自動車の歩み 



製品を通じて、**世界の各地域**のお客様の期待に応えます。



日野自動車は、タイやインドネシアなど東南アジアの国々にしっかり根をおろし、お客様からの高いご支持をいただいています。

またグアテマラ、エクアドル、コロンビアなど中南米のお客様にもご好評をいただいております。メキシコでも2009年10月に中型トラックの組立生産と販売を開始しています。

日野自動車は、世界の各地域の需要にお応えするとともに、雇用の創出や現地の技術向上に取り組むことで、地域社会の発展に貢献していきます。

省燃費運転や安全運転の普及に努め、
「お客様テクニカルセンター」**累計受講者数2万人**を突破

2009年10月には、自動車メーカーが直接運営する常設のお客様向け講習施設として2005年に日本で初めて開設した「お客様テクニカルセンター」の累計受講者数が2万人を突破しました。

本施設は、日本国内での省燃費運転や安全運転の普及に努めています。



お客様テクニカルセンターにて講習を受けるお客様と日野車